

SEG 中1 多読保護者アンケートの回答とそれに対する SEG のコメント(速報版)

2017/6/25

SEG 英語多読コース

文責 古川昭夫

中1 多読クラス保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の方から、アンケートで多数のご回答・ご意見・ご質問をいただきました。以下、○は保護者の皆さんからのご意見・コメント、■はSEGからの返答とコメントです。紙面の都合によりすべてのご意見に対してはコメントを掲載しておりません。また、重複しているコメントについては一部割愛させていただいています。また、いただいたコメントに一部加筆修正をさせていただいた箇所がございますのでご容赦ください。

Q1 お子様はSEGの多読クラスの多読パートについて、どのようにお話されていますか？

◇中1 多読Cクラスのアンケートから

■保護者の方の一部からは、「読んでいる本がやさしすぎる」とのお叱りの意見をいただいています。しかし、中1の夏までは(人によっては、その後も)やさしい本を中心に読んでもらう予定です。1学期は、ORT1+～ORT5を読んでもらっています。6冊読んだら、表現の定着を確認するQuizをやってもらっています。みなさん、小学校から英語を熱心にやってきた方ばかりなのですが、残念ながら、小学校のときは、綴りや文の規則を意識していなかった方が多く、実際に書いてもらうと、綴りや、基本文法内容(進行形の作り方、疑問文の作り方)が定着していない方が大多数なのが現状です。最初は、0点～2点が続出でしたが、Quizも10回を超すなかで、基本動詞の活用(3単現、過去形)は定着し、得点も上がってきたのは嬉しい限りです。しかし、穴埋めでなく、全文を書かせるとなると、まだまだ、間違える生徒さんが多くいます。ORT5が読み終わるまでは、毎週Quizをし、基本語彙・文法事項の定着を促したいと思っています。みなさんの一人ひとりの英語力もだんだんと分かってきましたので、1学期・夏休みのテスト結果も参考にしながら、基礎力のしっかりしている方には、だんだんとより難しい本も薦めていきます。中1の時期は、まだ、多読の基礎固めの時期ですので、無理して「レベルの高い本」を読むより、「高い理解度で読める本」、「知らない単語が挿絵や文脈ではっきりと推定できる本」をしっかりと読んで、まずは基本語彙と英文の規則の定着を優先したいと思っていますのでご了解ください。

○先生がはきはきしていて分かりやすい。

○簡単すぎる

■普段のQuiz, 1学期末試験の結果を見て、徐々にレベルを上げていきます。

○周囲のお友達が息子と同じ英語レベルの人もいて勉強しやすい。宿題で読む本より、少し長い本を読むので、読みがいがある。

○現在のクラスの進度に見合った文法事項をまだ習得しきっていないため、やや分かりにくい部分があるものの、隙間時間をつかってリスニング・シャドーイングを毎週こなしています。

■シャドーイングを毎週やっていると1年間で確実に力がつきます。

○最初は、簡単な本ばかりと言っていたときもありましたが、その中に大切な言い回しが入っていてそれを何度も読むことで自然に身につくんだよと説明すると、納得したようです。

■説明ありがとうございます。2学期からは徐々にレベルが上がっていきます。

○基本的に「読書」が好きなので、とても楽しんでいるようです。

○内容も今は ORT 等で分かりやすく、達成感もあると喜んでいました。

○英語を読み進めていくのが楽しいようです。

○多読パートで読む本は、あまり興味を引かれないものが多いようですが、多読によって語彙が増えている実感があるそうです。

■ 2 学期からは徐々にレベルが上がっていきます。だんだん読む本のレベルが上がっていくと、興味を引く本が増えてくると思います。5,000 語を超す本が読めるようになるまで、じっくりとレベルを上げていきますので、時間をください。

○勉強になると話しています。

○テスト(ORT の Quiz)に燃えるようになってきた。「惜しい！悔しい！もっとやる」となってきた。

○面白い本を貸してもらえると、CD に合わせて役になりきって音読しています。授業中の様子はよく分かりませんが、宿題の本を読むスピードに比べると語数が極端に少ないようです。授業の半分以上は多読以外に充てているのでしょうか？

■授業中は、2 度ずつ読んでもらっているためと、6 冊読んだら、問題をやってもらっているためでしょうか？ しかし、授業の半分以上は多読に割かれています。

○最初は英語の本は自分には少し難しくて読めるか心配だったけど、読んでみたら内容を理解できて嬉しかった。

○楽しい。

○最近難しい本(文字数の多い本)を渡してくれるようになったと喜んでいます。

■ORT Quiz の結果等を踏まえ、無理なく、徐々に長い本を渡しています。

○先生が自分に合った本を、レベルを少し下げて選んでくれるので良い。時間が長いので少し眠くなる。

○自分のペースで様々な本が読めて楽しい。

○「ストーリーをはしよりすぎている(有名な童話など)のがあるから、どうせならちゃんとしたのを読めばいいのに」と話していたことがありました。

■普段の Quiz, 1 学期末試験の結果を見て、徐々に長い本を読んでもらいますが、今しばらくは、短い本でいろいろな表現を身につけてください。

○本が簡単すぎて、少し拍子抜けのようです。もう少し難しいものを読まないと、つまらないと申しております。

■普段の Quiz, 1 学期末試験の結果を見て、徐々にレベルを上げていきます。

○とても楽しいと申しております。

○「シャドウイング等もある。たまに眠くなってしまうときもある」と話しております。

○楽しい。

○色々なジャンルの本を次から次へと読めて嬉しいと申しております。

○楽しい。次にどんな本を選んでもらえるか、楽しみ。

○とても楽しく、読むリズムが分かるようになった。

○ORT のレベル感、および授業のスピードも、自分に適していると話しております。

○難易度が上がると、本の選択肢、ジャンルが増え、楽しい。

○元々読書は好きなので英語の本も同じように楽しく読めていると話しています。

○楽しいと言っています。

○あまり話すことはありませんが、英語が好きになってきているようです。

○フォニックスなども学べてためになっているようです。語数のカウントも励みとなるようです。

○毎回面白いようです。

○なぜか多読の時は頭が英語にチェンジして不思議で楽しいと話していました。段階を経て、読めるようになっていくようです。

○毎回とても楽しく、リラックスした気分で学べると言っています。

○自分に合ったレベルで、合った本を読むことができることは、とても楽しいと話しています。

○集中しているので時間が過ぎるのを忘れる、長文でも次第に読み慣れてきた、と話しています。

○多読パートはだんだんと本の内容が分かってきて、楽しくなってきました。

○家で読むよりは集中できる。

○お友達がとても明るいお子さんばかりのようで、大変楽しいと申しております。本も少しずつ語彙数も増え、読み応えがあると申しております。

○早く難しい本に進みたい。

○単語を覚えやすく、単語量が増えてきている。

○多くの本を読め、楽しんでいます。

○難しい。

◇中1多読Bクラスのアンケートから

■Bクラスでは、ORT1+～ORT2を読んでもらっています。6冊読んだら、表現の定着を確認する Quiz をやっています。小学校から英語をやってきた方も多いのですが、残念ながら、小学校のときは、綴りや文の規則を意識していなかった方が多く、実際に書いてもらおうと、綴りや、基本文法内容(進行形の作り方、疑問文の作り方)が定着していない方が大多数なのが現状です。最初は、0点～2点が続出でしたが、Quizも10回を超すなかで、基本動詞の活用(3単現、過去形)は定着し、得点も上がってきたのは嬉しい限りです。しかし、穴埋めでなく、全文を書かせるとなると、かなりやさしい文章でも間違える生徒さんが多くいます。ORT5が読み終わるまでは、6冊ごとに Quiz をし、基本語彙・文法事項の定着を促したいと思っています。みなさんの一人ひとりの英語力もだんだんと分かってきましたので、1学期・夏休みのテスト結果も参考にしながら、基礎力のしっかりしている方には、ちょっとずつレベルを上げていく予定です。とはいえ、中1の時期は、まだ、多読の基礎固めの時期ですので、無理して「レベルの高い本」を読むより、「高い理解度で読める本」、「知らない単語が挿絵や文脈ではっきりと推定できる本」をしっかりと読んで、まずは基本語彙と英文の規則の定着を優先したいと思っていますのでご了解ください。

○読めて楽しい。

○とても楽しいと言っています。

○本を楽しみながら読んでいます。

○面白い話を沢山読んでみたい。

○とても楽しく、前向きな話をしています。

○本が好きなので、その本から単語を学べて楽しい。

○兄のクラスが気になるようで、兄に今日はどんなことをしたか等聞いています。

○分かりやすく楽しいそうです。

○オックスフォードの本が面白い。分からないところをすぐに訊けて良い。

○クラスの雰囲気がとても良く、男女ともに仲が良いので、伸び伸びと学習できる。「SEGの日がとても楽しみである」と日頃笑顔で話してくれています。

○絵本がかわいらしくて良いようです。楽しいとのこと。

○焦らず自分のペースで読み進められるのが良いそうです。

○少人数クラスで、先生が一人ひとりみてくれていると感じています。宿題の本の内容が面白いとやる気が出るようです(本がつまらない時もある)。

■初期の本には、語彙や文法を教えるために、繰り返しの多い本もあります。それだと、内容が必ずしも面白くないかもしれませんが、語彙や文法を読む中で身につけるためには、そのタイプの本も一定量読むことが有効です。

○楽しい。

○とても楽しんでいる様子です。教材の中の難しい単語や、意味を理解できないところ等は、松野先生が丁寧に説明してくれるので、理解しやすいとのこと。

○新しい環境に慣れるまで戸惑っていましたが、楽しいと話しています。できるだけ、授業の内容を聞くようにしています。

○特に感想はなく、淡々とこなしている感じです。

○楽しいと言っています。

○あまり授業内での話をしてくれないのですが、楽しんでいるようです。

○「楽しい。知らない単語を覚えていけるのが良い。授業がゆっくりで、一つのことをじっくり学べるところが気に入っている。本に関しては、もっと違うジャンルの本を読みたい(違うシリーズ)」とのこと。

○英文の本が読めて楽しい。しかも勉強になる。

○クラスの仲がよく楽しい。

○難しい。

○簡単すぎる。フレーズの繰り返し絵本がどのように役に立つのか、理解できない。

■語彙や文法を暗記せずに、読む中で身につけるためには、そのタイプの繰り返し絵本は有効です。

○まじめに楽しくやっているとのことでした。

○毎週、たくさん読めるのが楽しみだと話しています。家庭で何度も言い聞かせていますが、ノートをきちんとつける子ではないので、夏期講習で(初めてお世話になる先生の場合)、先生がちょうど合う本を選びにくいのではないかと考えております。

■記録手帳に、感想・評価を書いていただかないと、先生が本を選ぶのが困難になりますので、ご協力ください。

○楽しんでいるようです。

○周りの人が分かっていることが、自分には分からないことが多くて、少し不安に感じる。

○自分の力を考えず、もう少し難しい(大人っぽい)本を読みたいと言っています。

○楽しいけど、もっとどんどん読みたい。意味を考えて読むように言われるので、初めに思っていたのとちょっと違うと感じている。

■普段の Quiz, 1 学期末試験の結果を見て、徐々に長い本を読んでもらいますが、今しばらくは、短い本でいろいろな表現を身につけてください。

○楽しく参加しています。

○オチが面白かったり印象に残ったストーリーを読んだりした日には、帰宅後ストーリーの内容を話してくれる日があります。

○自分の読んでいる本のレベルに不安があるようです。

■やさしい本をしっかり読むのが大事です。

○まじめに取り組んでいると話しております。

○クラブ帰りのクラスのため、眠くなってしまうようです。内容は理解できているとのことですが……。

○まだ通い始めたばかりで、あまり話をしません。ただ親としては、授業の時間中 3 時間だけでも集中して学べたらと思います。

○ORT が面白いと話しています。

○クラスの雰囲気も良く、先生も優しく丁寧に指導してくださるので、楽しく通っています。

○単に単語を覚えるのと違い、ストーリー仕立てなので分かりやすい。

○本を読むのが大好きなので、早くもっと長いお話が読みたいと言っています。マジック・ツリーハウスが読めるようになるのが目標のようです。

■中 3 の夏位までには読めるようになるでしょう。学校の授業や、SEG の Native の授業に積極的に参加し、早く英語力が身につけば、中 2 の間に読めるようになるかもしれません。

○楽しくて、分かりやすく教えてくださると聞いています。

○本が好きなので、毎回授業でどのような本を扱うのか、楽しみにしております。

○どちらのパートも面白いと申ししておりますが、積極的に内容を語ることはなく、また、学校の英語で苦労している様子で、多読の授業も出席と宿題といった最低限の取り組みで精一杯という現状のようです。

○よく分かると話しています。

◇中 1 多読 A クラスのアンケートから

■A クラスでは、ORT1+～ORT2 を読んでもらっています。6 冊読んだら、表現の定着を確認する Quiz をやってもらっています。中学から本格的に英語を始めた方が中心ですので、Quiz では読んだ本の中に出てきた表現を聞いているのですが、まだまだ、定着していないのが現状です。ORT については、6 冊ごとに Quiz をし、基本語彙・文法事項の定着を促したいと思っています。みなさんの一人ひとりの英語力もだんだんと分かってきましたので、1 学期・夏休みのテスト結果も参考にしながら、基礎力のしっかりしている方には、ちょっとずつ宿題の量を増やしていく予定です。中 1 の時期は、まだ、多読の基礎固めの時期ですので、無理して「レベルの高い本」を読むより、「高い理解度で読める本」、「知らない単語が挿絵や文脈ではっきりと推定できる本」をしっかりと読んで、まずは基本語彙と英文の規則の定着を優先したいと思っていますのでご了解ください。

○もう少しストーリー性があり文字数のある本を読みたいと言っています。

■普段の Quiz, 1 学期末試験の結果を見て、徐々に長い本を読んでもらいますが、今しばらくは、短い本でいろいろな表現を身につけてください。

○みんなに話題を振って、みんながそれぞれに答え、みんなが授業に参加するので面白いと言っています。

○楽しい。でも、言葉の意味が分からない。

○自分でクラスの雰囲気を変えていき、クラスを盛り上げていこうと思うと話してくれました。また、小学校の同級生と一緒にになり、楽しかったそうです。

○絵を見ながらの読書だから、分からない単語があっても雰囲気で理解できる。

○難しいと言っている。

○反抗期ですので、何も話したがりませんが「普通」と申していますので、楽しく学習させていただいているようです。

■保護者会で、お子様の様子をお話させていただきます。

○最初は英語が全く分からなかったのでつまらないと言っていたのですが、最近は分かることも増えたようで、前よりは楽しそうです。

○あまり話しません。元々本を読むこと(物語・小説)があまり好きではなく、図鑑や論説文を好むので、やむを得ないかなと思います。義務的にやっている感じです。

■ノンフィクションの本もたくさんあるので、ある程度読めるようになったら、ノンフィクションの本を多めに渡していきたいと思います。

○過去形を全く習ってなかったので(4 月から ABC です)、今のところ覚えるのに苦戦しているそうです。

○とても楽しく受講し、本を読めるようになってきていることを実感しているようです。

○毎回楽しいと言っています。

○面白い。全員で読む本の解説や文法が分かりやすく、すぐにテストしてくれるのも良い。

○最初の頃は簡単でできると話しておりましたが、今は分かる単語と分からない単語の差が激しいなどと話しております。

○次々と読める本が増え、とにかく楽しいので、休まずに通いたいと申しています。

○あまり話をしてくれませんが、楽しく勉強しているようです。

○読みやすいとのこと。

○楽しいと言っています。

○特に不満な様子もなく、受講者のみんなが楽しく過ごしていると聞いています。

○春期講習と現クラスでは、教え方に多少違いがあるが、どちらも概ね分かりやすく教えていただいている。

○お気に入りの絵本のシリーズを見つけたなど、苦手意識を持たずに読み進むことができているようです。

○たくさん本を読めて楽しいと話しています。

○「いろいろとやっている」というレベル。

○楽しいと言っております。

○本の内容が面白いので、毎回楽しく授業を受けられているようです。登場人物の Dad がお気に入り、内容をよく話してくれます。

■ORT の Dad は、お茶目で、楽しいですね。

○皆で本を読むのが楽しく、レベルが上がっていくことで話の内容が面白くなっていくので頑張りたい。

○楽しいそうですが、以前うっかり同じ本を借りてしまったりしたそうです。

■こちらでも、気をつけますが、完璧にはチェックできませんので、お子様の方で、必ず確認するようお願いします。

Q2 お子様は多読クラスのネイティブパートについて、どのようにお話されていますか？

■ネイティブパートでは、英語で「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。Teaching Proficiency through Reading and Storytelling の手法を軸に、授業中、クラス全体でお話を作る時間を作ったり、Video をみてそれをもとに話す Video Talk を増やしています。Native 授業の意図やイメージについては、保護者会全体会で Native の主任講師より説明させていただきます。

◇中1多読Cクラスのアンケートから

○おとなしい子の発言もきちんと拾い、バランスの良い授業になっている。

○楽しいけど簡単。

○周囲のお友達とレベルが同じくらいの感じなのでちょうどよく、勉強になる。

○宿題の部分について、かなり output を要求されるような課題が多く、苦労しながらもなんとかこなしています。

- こちらから聞き出そうとするとシャットアウトされてしまうので、あまり様子を話してくれたことはありません。
- 盛り上がりのある内容は「授業」と言うよりは、「楽しみの一環」と考えているようで、「学習」という感覚のストレスは全くないようです。
- 楽しい。
- 先生が楽しいと話しています。
- Ross 先生の授業はとても楽しいと言っております。先生からの質問に対してうまく答えられない時は、分かりやすい英語で言い換えてくれるので理解ができ、先生と英語で会話をしている実感を得られ、嬉しいようです。
- 楽しい(Ross 先生の髪を見ているだけで楽しくなる)。
- ゲームが楽しい。
- Ross 先生の話もほぼ理解できるようになり、質問にもどうにか答えられているらしく、少しずつ自信をつけているようです。振替の土曜 Jeremy 先生は、他の生徒が優秀すぎるせいか、自分だけ簡単な一言だけのやり取りで済まされ、落ち込んでいました。
- 先生が英語しか話さなくても、課題や教材、そして何よりも先生が面白いので、自分も間違いを気にせず恥ずかしがらずに話せる。
- 楽しい。
- とっても楽しいと言っています。
- 宿題が少ないし、楽しいから好き。授業が分かりやすい。
- 周りの、英語が話せたりよく理解できる子に圧倒されるが、自分も少しでも発言できるように頑張っている。
- とにかく「めっちゃ楽しい！」と言っています。
- まだ2回しか授業を受けていないので、特別な感想はないようです。
- とても楽しいと申しております。
- 「先生とのやり取りが楽しい」と話しております。
- ゲームや冗談が混ざっていて、英語の勉強が堅苦しいものを感じられず、楽しいと申しております。また、とても気さくで、外国の人というよりも、英語を話すお兄さん(おじさん)のようだと申しております。
- ネイティブの先生がやるゲームが楽しくて、授業が盛り上がる。ストーリーを自分たちで作るところも楽しい。
- 授業内容の大半は理解している様子です。盛り上がりもあり、楽しく授業に参加させていただいています。

- 先生によって話す速度が違う。しかしながら、どのクラスも楽しい。
- 最初の頃に比べて、先生の話している内容が理解できるようになり授業が楽しいと話しています。
- 遊びながらやるので楽しいし、よく分かって頭に入りやすい。
- Tim 先生がお気に入りのようです。
- どの先生も楽しいようです(振替が多かったのだ)。
- 聴くこと話すことに、少しずつ慣れてきたようです。
- 内容を理解しているようで、娘が花粉症で鼻がひどいとき、先生からどうしたか訊かれ、会話ができてると話していました。
- 初めは戸惑っていましたが、最近は発言できるようになったようです。
- 講師の先生の会話の中に知らない言葉が出てきて語彙を増やすことができたり、話していく中で内容をより一層深めていくことができたり、楽しいとのことでした。
- 先生の話が面白い、英語のやり取りに不自由はない、通い始めて英語の感覚が戻ってきた、と話しています。
- ネイティブパートは先生のノリが分かってきて楽しくなってきました。友人と協力しないと答えられないように考えられていて、友人ができそうで嬉しいです。
- story を作るのは楽しいが、少し飽きてきた。1 時間半、同じ形式でなく、何か別のこともやってほしい。
- 本当に楽しいようで、毎回楽しみにしているようです。
- 楽しい。
- 授業が楽しく、参加するのが楽しみ。
- 直接ネイティブと話ができ、楽しい時間だそうです。
- まあ楽しい。
- 楽しい。
- 課題の量が多い。

◇中1多読Bクラスのアンケートから

○ゲームを交えて学べて楽しい。

○とても楽しく授業ができていると言っています。

○発音の勉強がためになる、と話しております。

○楽しく参加しているようです。

○ネイティブの方との時間は楽しい、会話が耳に入るようになってきた。

○先生がとても楽しいので、毎週の授業も楽しみにしています。

○先生と1対1で話すときは少し緊張するが、単語を考えてつなげていくことは面白い。

○楽しい雰囲気の中で勉強ができると話してくれます。

○聴き取りもできて楽しいようです。

○ビデオとゲームが楽しい。

○聴き取れるところと、そうでないところがある。授業に対しての宿題の内容が、十分には理解できていない場合、解くことが難しいと話しています。

■宿題について、もう少し指示を具体的にするように改善していきたいと思います。

○指されるので答える。

○前回の保護者会終わりました後から、文法がさっぱり分からない、みんなはできているのに……と言っており、困っていましたが、最近は何も言わなくなりました(未だに理解したのかどうか、私には言わず……テストなど、できているのでしょうか?)。

■理解度については、期末試験結果、普段の Quiz の出来を含めて、個別にお話させていただきます。

○ゲーム等を通じて楽しく学習できるのがうれしいようです。

○グループ学習が楽しいそうです。学校では、ネイティブの先生の授業は週1回なので。

○楽しい。

○ストーリーを作るのが楽しいと申しております。また、Ben 先生は、英語のルール等も分かりやすく教えてくれるとのこと。

○ネイティブパートの方が好きだと話しています。

○どちらかと言えば、ネイティブパートの方が楽しいようです。

○先生にユーモアがあり、毎回楽しいと言っています。

○本人によると、聴き取るのは楽しい、とのこと。

○「先生が面白い。ゲーム形式なので、授業は楽しい」とのこと。

○James 先生の授業は皆が面白がるように工夫してくれていて、頭には入りやすい。

○面白い。楽しい。

○楽しく参加できている。

○クラスが盛り上がり、英語に対しての苦手意識等のことは忘れてしまうほど楽しいようです。

○詳しく話さないのだから分かりませんが、楽しんでいるのではないかと思います。どんな様子か、我が子の様子を知らたいです。

■保護者会の個別相談時に、Native の先生のコメントを伝えさせていただきます。

○楽しんでいるようです。

○金曜日のクラスに変わったばかりだが、楽しい。

○スペルが苦手ですが、会話や先生の話の聴き取りは割と得意で、雰囲気楽しいということです。

○あまり話してくれません。まだ慣れない様子です。

○大変楽しいと申しております。

○ネイティブの先生の口まねしてみせたりもします。

○文法が難しいと感じているようです。

○大変楽しいと言っています。

○ディスカッションもあり、充実していると話しています。楽しいといつも言っております。

○先生の質問等は、一応理解できているようです。本人いわく、「普通」だそうです。

○まだ通い始めたばかりで、あまり話をしません。ただ親としては、授業の時間中 3 時間だけでも集中して学べたらと思います。

○ゲームが面白いと話しています。内容も何とか理解できるよう。

○ゲームや劇をして楽しく通えている。お友達もできて嬉しい。

○少し引っ込み思案な性格ですが、楽しんでます。

○先生がジェスチャーをつけてお話をしてくれて、そのジェスチャーから想像しながら英語で意味を理解できるのが、とても嬉しいようです。

○Native Part は、多読より更に面白いと聞いています。

○先生がフランクで楽しませてくださるので、積極的に発言ができると言っております。

○どちらのパートも面白いと申しておりますが、積極的に内容を語ることはなく、また、学校の英語で苦勞している様子で、多読の授業も出席と宿題といった最低限の取り組みで精一杯という現状のようです。

○とても楽しんでいる様子です。

◇中1多読Aクラスのアンケートから

○春期講習で受講した Ross 先生が分かりやすかったと言ってきます。通常授業の先生は普通と言ってきます。

○土曜日のクラスの時は絵を描いてくれるけど、理解しにくいと言ってきます。月曜日の Ed 先生クラスは、文法にのっとなって説明しているというか、分かりやすいと生意気なことを言っています。

○すごく楽しい。前置詞の違いが少し分かった。

○自分から率先して話していこうと思っていると言ってきます。

○楽しい。分からなくても「こういうサインを出してください」等、できなくても緊張を与えないでくれると申しています。

○楽しい。

○少しずつだけれど、理解できるようになってきている。

○楽しいと言っている。

○反抗期ですので、何も話したがりませんが「普通」と申していますので、楽しく学習させていただいているようです。

○「宿題が分からない！」と毎回私に聞いてなんとかやっています。

○あまり話しませんが、お話を作ったときはその奇妙な話について、笑いながら話します。全体的に理解が追いついていない感がありますが、学校を第一に考えるとしばらく仕方ないかと思ひます。

○とてもよく分かるそうです。

- とても楽しく受講し、先生とクラスとのやり取りの様子を話しています。
- 緊張すると言っています。
- 面白い。
- 多読の英語の先生の話すことはとても面白いので、毎回の授業に行くのが楽しみだと話しています。
- もっと積極的に話していけるようになりたいと申しています。
- 楽しく勉強しているようです。
- 授業は楽しいとのこと。
- 言葉のキャッチボールが楽しい様子を伺っております。
- 相当難しいようです。
- 基本授業中全て英語なので、戸惑いや理解しにくい部分があるか問うところ、問題ないとのこと。ゲームのように学べたり、楽しく学びながら知識も吸収できているようだ。
- とても楽しい様子です。
- 積極的に発言するのは苦手な方ですが、自分も参加して発言したくなるような雰囲気だそうです。
- 英語にたくさん触れることができる。
- あまり話さない。
- 「大変面白い」と楽しそうです。
- 先生とゲームをしたり、ストーリーを作ったりすることが楽しいようです。先生のリアクションを覚えてきて、家で披露してくれたりします。
- 楽しく分かりやすく面白。勉強の塾がこんなに楽しいものだとは思わなかった。何時間でもここにいたい。
- 楽しい。
- 学校とは違った緊張感がある。

Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、多読の授業をお選びになった理由は为什么呢

■問題集や参考書をやるだけの英語の授業に、私自身も中高生時代に、疑問に思っていました。自分が中学生だったら是非受けてみたいという英語の授業を模索していた結果が、「多読」+「Native による会話・文法・作文」の授業形式でした。多読で幅広い本を読み感動し、知見を広げ、自分の言いたいことを話し、書くなかで英語力を伸ばすことを SEG では目標としています。実際の授業はなかなか理想どおりにはいかないこともありますが、これからも、試行錯誤の中で、生徒が楽しめ、英語力も伸ばせ、そして、教養も広がるような授業を作り上げていきたいと思っています。保護者の皆様のご協力、叱咤激励をこれからもお願いします。

◇中1多読Cクラスのアンケートから

- 本人の意向によるところが大きい。親も、勉強としてではなく、コミュニケーションツールとして英語を使いこなせるようになってほしいと思っている。
- 詰め込み型ではなく、楽しく学べそうだったので。また帰国子女なので、ネイティブパートでリスニング力の維持向上ができたと思ったため。
- レベルでクラス分けされ、お友達と同じくらい実力がある中で勉強できる。また、SVO といった文法用語は分かりにくいと思ったため。
- 最終的には論文他でもすんなり読みこなせるような能力の取得を目的としています。
- 自分が小学生の頃に 2 年間ホームステイしていた経験をとおして英語を習得した経験から、日本の英語教育に納得していないため。
- 子どもが読書好きだったこともあり、大きな負荷、ストレスをかけて学ぶことで英語に対してコンプレックスを抱くことなく、習得できるのではないかと考えたからです。
- 多読は英語力向上の有力な手段と考えており、また娘も読書が好きだから。
- 自分自身(母親)が、中学の時文法を中心とした英語塾に通っていたが、結果的に英語が身につかず、得意科目とならなかったため。
- 英語を楽しく学びながら身につけてほしいからです。
- 文法の学習などの詰め込みで、英語に苦手意識を持ったり、嫌いになることは避けたいと思っていました。
- 親戚(大学生)、友人のお話を聞き、また説明会での先生のお話を聞いて、我が子に合っていると実感したため。
- 本人が読書が好きだから。
- 单元ごとの積み上げでなく、本当の読解力が身につくため。ネイティブが頻繁に使う表現に早くから触れられるため。

- 英文法や英単語習得など基本的な学習は学校などでもできるが、英語を英語としてインプット・直解・アウトプットできる機会や教材を持ちあわせる塾はそうそうない。何よりも古川先生ご自身が文法や単語帳での学習、辞書を引くことの効用も認めた上であえて多読法を実践し、実績を残していることに興味をもった。英語を受験だけのものとしてとらえることなく、自分にとって興味があること、必要なことを正確に読み取り表現できるようになってほしいと願ったから。
- 多読の総本山の SEG で多読指導が受けられるから。
- web で評判が良かったから。
- 説明会を聞いて、ただ文法を学ぶより、読める、長文が何となく理解できる方が大事だと思ったから。親世代から学校の授業が文法を教える方法で全く話せない、英語が習得できなかった。これから 6 年間という長い間塾に通う中で、本人も楽しく、負担なく通えそうで、気に入っています。
- 英語を使用しながらの英語上達を希望していたから。
- 将来のことを考えると、まず何よりも「英語は楽しい」と思えるかということが最も重要ではないかと思ったからです。確かに学校の英語授業とリンクしていないので効率的ではなく、同じ学校の生徒の多くが自由が丘にある塾に通って学校テスト対策をしているようですが、みな、「英語キライ」と言っているそうです。
- まだ中 1 なので、楽しみながら力をつけることが一番だと感じたから。
- 文法だけでなく、生きた英語力のアップのため。
- 日本語説明による積み上げ式の学校の授業とは違ったアプローチ(コミュニケーション(日本語の説明を介しない)ツール重視)に魅力を感じたので。
- テキスト上だけではない英語力をつけたかったため。
- 小学 5 年生の時に、面接で英語力の無さを指摘されました。確かに、自宅において予習も復習もしなかったのが致し方なかったのですが、娘に訊くと、英語の時間が苦痛で、人の影に隠れて授業を受けているとのこと。この苦手意識を払拭しようと、娘の好きな「本」を主に扱っている SEG を選択してみました。
- 読書が好きな子どもなので、向いていると思ったから。本人も多読の教室を見て強く希望したから。
- 7 月より米国に引っ越しをします。会話も重要ですが教科書等、読むことも普段の生活に必要なため受講しました。
■それまでの間にできるだけの本を読んでください。
- 英語を英語のまま理解できるようになってほしい、という思いからです。元来読書好きであり、“本を読む”という行為が英語理解を深める契機になれば、と思っております。
- 社会に出て実際に使える英語力を身につけさせたい。

- 多読をすることで英語を英語で捉えてほしいと思いました。あとは、多読することでトップダウンで読めるようになり総合的な処理能力を高め、英語に限らず、他の分野でも多読の効果を活かすことができると考えたから。
- オリエンテーションでの貴塾の方針に感動したため。
- 楽しみながらのびのびと英語の力を伸ばしてほしいから。
- 文法については学校の授業をきちんと受け、こなしていけば他で学習することは不要と考えました。
- 多読の授業により、洋書を読む力とコミュニケーション力をつけたいと思ったからです。
- 現在大学生の兄がお世話になっておりました。
- 受験英語にとらわれることなく、生涯にわたり洋書や学術的な文献を読むことが苦とならず、親しんでいけるようトレーニングさせたいと感じたため。それが自ずと大学受験にも役に立つのでは、と確信しています。
- 2年間の米国生活を経て、英語の読む、書く、聴く、話す、の全ての能力を少しでも維持・向上させたいと考えたからです。
- 以前も物語を読む英語塾に通っていて、娘の希望もあり、入塾しました。
- 文法中心の、書いて練習する英語ではなく、Native の文章そのままになじんでいく勉強法が、将来にわたって使える英語を身につけられると考えたから。
- 長文を読む機会はあまり作ることができないと思い、塾で長文を読むことを苦なく普通のこととして体得してくれればと思い、入会致しました。
- 文法は学校で十分と考えていたので、他のヒアリング、会話、読解に力を入れている塾を探していたため。
- 将来的に大学や仕事でも活かせると感じたから。
- 会話力と多読を同時に身につけられると思ったから。
- 海外生活の経験があるので、中学の間は無理なく自然に身につけたいと思ったから。
- input 中心の授業ではなさそうだったので。
■Native の授業では、output も重視していますし、多読の時間も、Quiz で英訳の形で output していますが、基本多読クラスも、Native クラスも、中1は、input 重視の授業です。
- 今までの本人の勉強スタイルをみていて、文法等、一方的な授業では取り組み、集中に不安を感じていたため。
- レベル別で英語を得意と思い、さらに伸ばしてもらえる場と思ったからです。
- たくさんの英語に慣れることで、英語力の向上に繋がると感じたため。

○元々、読書が好きなので、合っていると感じたため。

◇中1多読Bクラスのアンケートから

○本人が強く希望したため。

○子どもに合うと思ったから。

○長文に慣れるため。又は単語を自然に身につけるため。

○大学合格者の体験談を読ませていただき、英語を楽しく学べ、英文を読む力が相当身につけられるように思いました。また、知人の勧めがありました。

○兄も多読を続けていて、確かな成果を感じているので。

○幼少時から座学より耳で聞いたほうが、比較的覚えているようだったから。

○時間が取れば親(母)も受講してみたいと、考えていたから。

○保護者が選んだのではなく、体験、春期講習を受講し、本人がとても興味を持ち、通いたいという思いを受けて決めました。

○本が好きなお子なので、興味を持って学べるのではないかと思った。文法より、まずニュアンスで英語をとらえることができると思った。

○数学と一緒にみていただけなので。

○将来を考えたとき、生きた英語が身につけられるのではないかと思ったため。

○文法ではなく、目と耳で多くの英語に触れることを主眼に置いているから。

○つめこみ英語だと英語を嫌いになってしまいそうだったので。

○SEG の説明会に出席した際、主人が大変気に入って、即決となりました。すぐに効果が出なかったとしても、まず英語に慣れ親しむことにより英語が好きになり、国語の本を読むように抵抗なく洋書が読めるようになることを望んでいます。

○ヒアリング力、リーディング力を楽しみながら向上できる。

○自然に英語を読めるように(本が読める)という点に興味を持ち、それなら本好きな子どもに合っているかと思い選びました。

○子どもに合っていると思われたため。

- 英語を楽しく身につけることができそうだったのもので、学校で読む英語の量では、不十分だと思うので。
- 通常の塾であれば、学校の授業と変わらないと思ったため。
- 古川先生のお考えに共感したためです。
- 勉強に対する苦手意識が強い傾向があるため、まずは英語を好きになってもらえるようなところを探していました。春期講習に行かせてみたら、自分から行きたいと言ってくれたので。
- 英語の本が読めるようになり、英語での問題などで困らないようになってほしいと思いました。
- 英語を学ぶのが初めてだったので、まずは英語を楽しく学んでほしいと思ったから。本を読むことが好きなので、多読から入るのが良いかと考えました。
- 父が SEG の大人向けコースに登録していて、内容を良いと思ったので。
- 文法を覚える詰め込み式の塾よりも、生きた英語、使える英語が楽しく身につくのではと思いました。結果、大学受験に対応できる力が自然とついていくことが魅力と考え、SEG の多読を選びました。
- 英語の上達方法として、生の英語にたくさん触れることは、吸収しやすく良いのではないかと考えたため。また、息子は読書が好きなので、原書を読むことを楽しめると思った。
- 英語を好きになってほしいので。
- 生きた英語を身につけさせたいから。
- 多読授業は「学問」っぽくないから。まとまった時間(3時間、5日間など)、集中して取り組むことで得られるものが必ずあるから。
- いくら文法に詳しくても、英語を話せなければ意味がなく、ただテストで良い点を取るだけという学習に疑問を持っていたので。英語でコミュニケーションをとる楽しさを知り、たくさんの英語の本から英語の世界を感じてほしいと思ったからです。
- 留学を考えているため。より自然な英語を身につけてほしいと考えているため。
- 競争するために勉強する子ではないので、学び方そのものが本人の好みに合う塾を選びました。幼い頃から英語の絵本を読み聴かせたり、CD を聴かせたりしていたので、中学受験終了後に再開する機会となり、嬉しく思います。
- 知人の紹介により、体験と春期講習に参加させていただきました。その結果本人より希望がありましたので SEG を選び通塾させていただいた次第です。
- 多読で、たくさんの英語に触れ、英語を身近に感じ、できれば好きになってほしい。

- 私学の英語教育は比較的充実しているので、しばらくは教科として英語を学ぶのは学校で十分と思っていました。英語(言葉)は使うものなので、聴く、読む、(話す、書く)を訓練していただきたかったからです。
- 多読のコンセプトに惹かれて長男を6年間通わせました。中3でNZに短期留学をしたときにも、多読のやり方で日常生活に困ることはほとんどなかったそうです。高1になった頃、このまま多読だけで良いものか親はずいぶん悩みましたが、最終的に本当にSEGのみ！で、満足のいく結果を出すことができました。当然長女も多読以外考えておりません。よろしくお願いします。
- お兄様が、無事東大に合格して良かったです。
- 耳や口から導入する英語学習をさせたいと感じたからです。
- 圧倒的な読書量に魅力を感じました。
- 自分自身が海外で生活した時に、やはり日本の英語教育の問題点を実感したため、こうした教育法で克服できることがあるのではないかと考えました。
- 文法等の問題をこなすだけでなく、生きた英語を身につけさせたかったから。
- 読書が好きなので、英語にも興味を持ってくれたらと思います。
- 元々読書が好きなのですが、英語の本も日常的に読むようになってほしいと思い入塾させました。
- 英語を原書で読書できるようになると、受験英語に限らない、一生の楽しみとして英語を使ったり接したりすることができると考えるから。どんな分野に進学しても、英語の論文を読み書きするのに苦労しないと思うから。
- 実用的な英語を身につけることができると考えたため。将来、理系に進んでも文系に進んでも、文献を読む力が必要。その能力を早いうちから身につけさせたいため。
- 上の子が、文法ばかりの塾に通い英語が嫌いになってしまったので、下の子には英語を好きになってほしかったので、多読の授業があるSEGを選びました。上の子の学校にいるSEG生の発音が上手だったのも、選んだ理由の一つです。
- 友人に勧められたから。
- 将来使える英語を身につけてほしいと思いました。
- 学校から、家庭において、日本語を介して英語の勉強をしないように指導されているから。
- 最初は数学に興味があり、貴塾の授業を是非と考えておりましたが、多読についても、ホームページ、パンフレットのご案内を受け、とても魅力を感じました。一般的な塾のような勉強のつめこみ的な感じではなく、(もともと本が好きなので)SEGでは楽しみながら自然に英語に親しんでほしいと思い、通わせることにしました。

◇中1多読Aクラスのアンケートから

- リーディングの能力を高めたかったから。宿題が少なそうだったから。
- SEG に理系科目でお世話になった姉の勧めです。付け焼刃の受験英語では、大学では全く通用しないと。授業料は高いけど、きっと英語が楽しくなるだろうからと。今、大学3年生の実感のこもったアドバイスです。
- 詰め込みでなく、宿題も多くない。また、実用的なことを学べると思いました。
- 高校での留学を検討しているので、活用できる英語を身につけさせたいから。
- 数学と一緒にみていただけるので。簡単な本から子供だけで読み進められるのも良いと思いました。
- 将来的に本当に使える英語を獲得するため。
- これからは、使える英語であることが重要であると考えから。文法ばかりでなく、とにかくたくさんの言葉に触れることで、英語を学んでほしいと思っているから。
- まずは多くの英語に少しでも早く触れてほしかったので。
- 英単語を日本語に訳してから理解する従来の学習法では、生きた英語は身につかないと考えているから。
- 中学生の間は、ノビノビと英語を楽しんでほしかったから。また、外国人の先生に慣れてほしかった。
- 自分が学生だったら受けたかったからです。
- 受験じゃない使える英語をやってもらいたかったから。
- 長年教科書等の読解中心の英語の勉強をしてきたはずが、日常会話にも困る両親ですので、使える英語を身につけるためにとても良い方法に思えたからです。
- 姉がSEG に通わせていただき、発音やリスニングがとても良くなったこと、大学入学後にTOEFL のtest があり、そこでかなり高得点がとれたことを踏まえ、妹もお世話になろうと思いました。
- 自分のペースで進められるところと、蔵書量、種類に魅力を感じました。
- 説明会で、高校生になると洋書が読めるようになると言っていたから。
- 受験のための英語ではなく、英語に親しみを持ち、将来的に英語を自分なりに使えるようにと思い多読を選択しました。読書が好きなので、楽しみながら学べたらと思っています。
- 英語に親しんでほしい。
- 英語を修得するためには、書いて覚えることも大切ですが、本物の英語の音を聴き、発音することも大切だと思ったからです。

○SEG には歴史もあり、進学実績もしっかりされているから。さらに、今後の大学受験対策にも、多読は大変有効だと考えたからです。

○生きた英語が身につくのではと思ったため。

○長女が楽しそうに通っているから。

○実用的な英語を覚えてほしいです。

○分野を問わず読書しておりますので、多読授業を選択致しました。

○多読に関心があったため。

○全く知らない言語をいきなり文法、単語、発音記号から学ぶ(不自然)より、まずはとにかく「耳」から取り込む過程で、赤ん坊が母国語を繰り返し聞いているうちに話せるようになるように、いつの間にか聴ける、話せる状態(自然)が望ましいと考えたから。

○今後テストや受験等、難易度も上がってくるので、それに対応できる多読の実力をつけたかったため。

○読む、話す、聴く、をバランスよく学べるかと思ったので。

○英語に多く触れることが、高校卒業時点で一番の実力に結びつくと考えるため。

○生きた英語を身につけることができると考えたため。

○生の英語に触れる機会を多く作るため。どんどん習っていないことも含めて英語に触れてほしいから。

○本人が希望したため。また私自身も英語の学び方として多読という方法が良いのではないかと感じているため。

○英語でコミュニケーションをとることの楽しさを覚えてから、受験勉強的な学習をしてほしかったから。将来的に使える英語を取得してほしいことと、留学するチャンスがあればさせたいと考えているため。

○多読を、先に単語を覚えてから当てはめるようにするより、先に文章ありで、単語の応用力をいづれつけてほしい。

○英語を道具として使いこなせるようになるために効果的な授業だと考えたから。

○読書が好きだったので、合っていると考えた。学校の考え方と似ている部分があったため。

Q4 これまでの受講を終えての、保護者様のご質問・ご感想・ご要望をお聞かせください

◇中1多読Cクラスのアンケートから

○特にネイティブパートは楽しいようで、授業の話もしてくれますが、簡単のようです。多読パートもシャドーイングも楽しそうにしているのですが、やはり簡単にレベルがなかなか上がらないのが気になります。

○英語に無理なく、親しみ深く取り組むことができ良いと思います。

○最初はどうなることかと思っていましたが楽しく自主的に課題をこなしているので本人には今のスタイルで英語を習得していくのがあっているのだと思います。

○周りのお子さんが良くお出来になる方が多いようで、このクラスで大丈夫か心配しているときもあるようですが、おだてて木に登るタイプなことで、良くできるみなさんからの良い刺激を受けて頑張るように話しています。

○本人は「とても楽しいからぜひとも続けたい」と言う旨の発言はしませんが、実際、どの程度理解できているのか？身についているのか？心配な部分があります。授業中の様子も含め、お知らせいただけるとありがたいです。

■保護者会の個別相談の際、お話をさせていただきたいと思います。

○学校(部活)のスケジュールが未定のため、夏期講習の受講講座を今後変更する可能性がございます。ご迷惑をおかけしますが、何卒よろしくお願い致します。

■変更は、何回でも無料でできますが、満員締め切り講座への変更ができませんのでご注意ください。

○本当に今のクラスでいいのか、下のクラスで受けた方がいいのか、悩んでいます。

■1学期のSEGの期末試験の結果をみて、個別に相談させていただきたく思います。

○英語を書くことや文法に関しては、どの程度できるようになったのか正直分かりませんが、英語が好きになり、楽しいと感じて通っているので、SEGを選んでよかったと思っています。

○楽しく通っているので、実力も後からついてくると期待しています。

○本人が楽しく通っているのが何よりだと思っている。ただ、夜の新宿は一步間違えばとても危険なので、常に心配ではある。

■指定された通路を通っていただければ、この30年間一切事故はございません。

○GWなど、欠席が多数想定されていても、Cクラスは振替がほぼできない。振替について工夫してほしい。

■振替で人数が増えると正常な形での授業の運営ができませんので、ご理解願います。

○500語程度の本になると楽しんで読んでいます。文法、スペルは粗さが目立ちますが、ORTのテスト内容をフォローします。

■まだ、粗い方が多いのが実情です。こちらでもチェックしていきますが、フォローをご家庭でもしていただけると大変助かります。

○楽しく授業を受けているようだが、その授業での「目当て」を娘が確実に理解したうえで授業に取り組み、毎回の授業で何かを習得できているのかが心配である。また、娘が宿題などの家庭でやるべく課題を誠実にこなしたのか、またこの2か月ほどでどんな成長を遂げたのかが心配である。

■お嬢さんが、しっかり宿題をこなし、苦手だった綴りや文法も大分定着してきましたので、ご安心ください。

○インターネットで簡単に授業振替が出来るのが有り難いです(もちろん空きがあればですが)。

○受験英語以外の本当の意味での英語力を身につけさせたかったので、多読、ネイティブの授業内容は、その点についてとても効果的だと思います。ぜひ、続けていきたいと思います。

○中学が始まったばかりで、生活のペースが整うまでは、ストレスなく通えればいいと思っている。リーディング力が今後伸びることを期待しています。

○まだ短い期間のため、上達の実感はありませんが、英語を使用することに楽しさを感じるようになってもらいたいです。

○とても楽しんでいるようなので、ありがたいと思っています。

○まだたった2回ですが、いくらなんでも、もう少し難しい本を読まないと、力はつかないのでは？という疑問は持ちました。

■経験上やさしい本をしっかり読む方が力がつくことが分かっています。しっかり読む習慣が付き、試験等で実力が確認出来次第、徐々にレベルをあげて行きます。

○宿題が出ているかと思いますが、提出していない際は、指導いただきたいと思います。力がついているか否か、分からない点もあります。「記録帳」を拝見しただけでは、先生が子どものどのような成長を見て次のステップの教材を選んでくださっているのか、保護者には分からないので、少し不安もあります。

■保護者会のクラス会の際に説明させていただきます。

○宿題が少ないので、量を増やしていただけると良いです。

○授業の内容はあまり話してくれませんが、塾が楽しいということと、外国への興味を抱いてきたことは実感しております。先月のアルクの説明会にも、ぜひ行ってきてほしいと言われ参加。結局この夏カナダへ語学研修に参ることになりました。この半年の変化は目を見張るもので、今後の成長も期待できそうです。よろしく願い致します。

○7月1日より父親の仕事の都合で渡米します。9月から現地校へ通うため何かアドバイス等いただけますと幸いです。

■とにかく、たくさんそれまでに読んでください。最初のうちは大変でしょうが、幸い、日本人は、数学は楽なので、まずは、理系の授業を確実に理解して、その能力をクラスメートに見せつけましょう。

○単語、熟語の学習を、どのくらいの量をどういう学習方法で行っていくべきか、また英英辞典使用についてのお考えをお聞きできれば幸いです。

■学校の教科書にでてくる表現を覚えるだけで、当面は良いと思います。多読で、語彙1000語レベルの本を読めるようになったら、単語帳をやるのも効果的ですし、英英辞典も使えるようになります。

○子供が楽しく学べていることを何より嬉しく感じております。今後ともよろしくお願いします。

○受講の効果を、何でどうやって感じたり、測ることができるのか？と思います。

■中1の冬期以降は、外部試験で評価しますので、客観的な測定が可能です。

○楽しく通わせていただいております。

○受け身な子なので、どんどんあててしゃべらせてください！

○希望の曜日にコースが空いていなくて、ほとんど振替になってしまいました。次期には希望コースに通えるとありがたいです。高校受験が必須となるので、その前になるべくガンガン進めていただきたいです。

○入会夏期講習案内に、中3の夏にTOEIC 800点を超えた方も……、とありました。娘もそうなってほしいです。

○とてもやる気が見られ、お友達もできて、今後が楽しみです。

○中学生のうちは、1年後、2年後と着実に力をつけられるよう、まじめに、楽しんで学べるのが希望です。よろしく願い致します。TOEIC 等を受験できそうなタイミングになりましたら、本人に伝えてくださいませ。

■ACE のテスト(中2の夏から実施)で750点以上とれるようになれば、TOEIC 等を受験するのが良いです。

○最初の授業に行かせる時、電子辞書等が必要か等、いろいろ分からないことも多かったのですが、単語にとらわれすぎず、想像して読んだり、どうしても分からない時は質問するという話を聞いて安心しました。限られた時間の中で情報を収集する力や、短いテストの時間内で問題に答えていくという状況に普段から対応できる力を授業でつけていただいているのだと思いました。

○講座の考え方、実際の授業内容に大変満足しています。

○物語等、他のことをやりながらも聞き流していけるCDを貸してもらって助かっています。夏期講習で英検講座をもっと増やしてほしい。水曜日多読Cコースが全く振替、授業コース変更ができず、前向きに検討していただきたい。

○楽しく通塾してくれており、安心しております。娘の頃の大学受験がマークシートから記述へと変わるようです。多読の試験はマークシートのようなのですが、記述試験も今後はあるのでしょうか？

■基本、クラス分け試験は、マークシートが中心です。しかし、Writing の課題、添削は中2以降、随時行います。入試の動向によっては、Speaking についても、授業内で模擬試験を行なうことは検討中ですが、おそらく、特別な対策をする必要はほとんどないと考えています。

○満足しています。

○普段の生活で話す英語のレベルが上がってきていると感じた。

○楽しんで授業を受けているので安心しています。

○自宅で本を読む時間が少ないので、そこが悩ましいところです。

◇中1多読Bクラスのアンケートから

○楽しそうに通っているので、勉強の気分転換にもなっていると思う。ただ、先生が次の授業の準備のため忙しいので、本を選ぶのをゆっくり相談しづらいと話しているのも、もっと本が借りやすい環境だったらいいと思いました。

■みなさんが本をもう少し読めるようになると、先生の方も余裕が出てきて、より相談の時間がとれるようになります。もう少しだけ、ご容赦ください。

○部活の後でも眠くならずに楽しく授業が受けられると言い、楽しみにしています。まずは楽しく学ぶことから始められて良かったと思います。

○家では 全く勉強をする習慣がなく、今でもゲームの時間が長く困っております。その辺りを改めさせるにはどのようにすればよいのでしょうか。

■家庭でのゲームは、制限するのが絶対良いです。後々、取り返しのつかないことになることが多いです。

○お借りした本を家で毎日読むことはなかなかできずにいますが、地道に続けたいと思っています。

○今後とも宜しくお願いいたします。

○授業を理解しているのか頻繁に質問していたら、勉強のことを話さなくなってしまい今は見守っているところです。

■だんだんと大人になっていく時期ですので、励ましや褒めることを中心にされると良いと思います。

○4月から学校との両立等、少し心配していましたが、授業内容がとても楽しいと言って、前向きに取り組んでおります。先生方にはとても感謝しております。

○まだ CD を聴いての楽しさは掴み取れてない様子です。継続することでいつスイッチが入るか、気になってます。

○3ヶ月の習得度が知りたいです。

■期末試験の結果や、通常時の ORT の Quiz のプリントをご覧ください。

○宿題も負担なくマイペースで取り組めていると思います。学校の宿題もありますが両立できていると思います。

○宿題の本を楽しそうに読んでいます。自然と英語になじんでいっています。耳で聴いた単語を書くことができないようで、どうしたらスペルミスをなくせるのでしょうか？

○宿題の音読をしている様子が見受けられないのですが、大丈夫でしょうか。国語の音読もそうでしたが、家では恥ずかしいのか、面倒なのか、なかなか習慣づきません。先生からも“音読の重要性”を一度娘にしっかり指導いただけると大変ありがたく思います。引き続き家族でも声掛けをしていきたいと考えております。お手数ですが、どうぞよろしくお願い致します。

○クラスにも慣れてきて、楽しく通っています。リスニング力がついてきているように感じます。今後ともご指導よろしくお願い致します。

○楽しく通っているので安心しています。多読ノートのページがどんどん進むのが楽しく、励みになっているようです。

○楽しんで英語を学んでおり、満足しています。今後、多読を効果的に進めていくために注意すべき点等を教えていただきたいです。

○多読で英語が嫌いになってしまった生徒はいらっしゃいましたか？

■Native のクラスが辛いという生徒さんはいますが、多読のクラスが辛いと言われたことはありません。しかし、私達がそれに気づかずに退会している可能性はあります。

○宿題やテスト等の状況がよく分かっていないのですが、本人は楽しそうです。

○宿題を本人任せにしているため、不十分だと思います。申し訳ございません。塾は楽しいと申しておりますので、出席することで少しでも進歩があればと思っております。引き続き、よろしくご指導のほど、お願い致します。

○前回の保護者会で、息子が単語を覚えるのが遅いとこぼした後からしばらく、ほとんど、単語のみの宿題教材が貸し出され、本人が退屈がってしまいました。私の相談内容がまずかったと反省しています。読書として面白いもののほうが積極的に取り組むようです。楽しそうな本を勧めてやってください。

○本人が楽しんで学習できていて、非常に満足しています。

○振替授業の先生が、より相対的に良かったと……(理屈を教えてくれて面白かったとのこと)。

○英語は少し苦手意識があったのですが、授業が楽しい、面白かったと言っていつも満足そうに帰宅します。始まったばかりなので、成果は見えにくいと思いますが、いずれどこが伸びたか、どこが課題か、というのが分かるような表でもいただけると(1年後くらいに？)、分かりやすくして良いなと思います。

○少しずつですが、英語を自分なりに話そうとする姿に満足しています。

○4月に小林先生と直接お話しして、本人の好みの本や、読むレベルのご相談をして、ありがたいと思いました。コツコツ努力する子ではないので、宿題(文法クラス)をしないことも多く、疑問点もそのままにしている気になりますが、気に入って通っているようなので、今は楽しく通うことに重点を置いております。

○まだ短い期間の受講ですが、担当される先生によって、特にネイティブパートは、子どもの意欲が変わってくると感じています。

○中学入学前、英語は嫌いだ、一生日本から出ないと言っていた娘ですが、明らかに英語の授業(学校、SEGとも)に興味津々です。無理のないところから様子をみつつ、選書していただいていること等のおかげと思っています。

○長女は小学校でしか英語を習っていませんし、あまり積極的なタイプにはみえないと思いますが、周囲をよく見ているしよく聞いています。じわじわ少しずつ自分を出していくと思います。すぐに結果の出ることは求めています。時間をかけて英語が好きになってくれること、英語を楽しむことを期待します。

○概ね満足しております。

- 子どもが楽しく学んでいる様子から見ても、本人の英語学習に対する意欲が高まり、家庭でも英語を口にしていく姿を多く見かけるようになりました。
- 少し自信がついてきたようで、頼もしく感じております。
- 日本語もあやしいくらいなので、本当に理解できているのかどうか、心配です。
- まだ通い始めたばかりなのでよく分かりませんが、英語を楽しく学んでほしい。
- 内容で難しいところもあるようですが、楽しいと言っているので安心しました。
- まずは楽しく通えて何より。苦手意識なく楽しく学べ、気づいたら力がついていたと感じられたら良いと思う。
- これからの成長が楽しみです。
- 少々きつそうにしていますが、他の塾へ通う同級生と比べるとちょうどいい厳しさを感じています。
- 毎週楽しく通塾しています。英語は楽しいと思わせていただけて、ありがとうございます。
- 英語に苦手意識を持たず、楽しみながら勉強しているので、先生方に変感謝しております。
- 家で、SEG で借りてきた多読の本、CD できちんと宿題をしているようです。
- 本人の様子、きちんと授業内容を吸収できているか、興味を持って参加できているか、気がかりに感じております。
- 部活の後に行っているので、スケジュール的に大変ですが、授業は楽しい様子なので、今後が楽しみです。

◇中1多読Aクラスのアンケートから

- 確かに、英語は何となく発音、読めるようになっていくかと思います。ただ、文法の根本が理解できていないように思います。5月28日の補講は文法の基礎を理解する上で非常に有益であったし、本人も分かりやすかったと申しています。このような文法補講をまたやっていただけるとありがたいです。
- 文法の補講は2学期にも予定しています。
- 率直なところ、親の私には分かりませんが、塾のテストがどのようなのか心配です。どういった形式のテストになるのでしょうか？あと、絵本を読んでいます、絵の雰囲気でなんとなく理解しようとしているのですが、このままの姿勢で大丈夫ですか？
- 絵の雰囲気、内容を理解し、同時にその状況を表す英文の意味を考えていただければ、十分です。
- 部活動が忙しく、欠席になってしまうのが残念です。早退もしづらいため、継続するか悩んでいます。親としては、代わるいい方法がないため、何とか行ってほしいと思うのですが。
- 部活が無い日がありましたら、ぜひ、曜日変更をお願いします。

○英単語を覚える気がないので、どうしたらよいでしょう？

■必要性を感じるまで待つしかありません。

○学校が遠くいつも遅刻して半分の授業しか受けられず、このような学習方法で良いのかと考えます。

■部活が無い日がありましたら、ぜひ、曜日変更をお願いします。

○やはり火曜日は、どんなに急いでも遅刻をしてしまうようだ。他の曜日は部活に費やされ、確実に通える曜日は火曜日しか確保できない。この状況下でもなんとか続けさせたいが可能かどうか。

■残念ながら、だんだんと難しくなっていく可能性が高いです。個別指導の塾や、もっと遅く開始される塾を探される方がよいかと思います。

○子どもたち一人ひとりが、ある程度理解できているかどうか、チェックしながら授業を進めてほしい。

○宿題が難しく、一人ではできない。理解していないまま宿題が出ていて不安。

○平素よりお世話になり、ありがとうございます。小テストの結果をみる限り、娘の英語力はクラスの中でもかなり下かと思われ、授業についていけるか心配に思っております。

■期末テストの結果も見、個別にご相談したいと思います。

○学校の授業だけではこの2ヶ月という短期間でここまで力がついてなかったと思います。

○姉の時と比べて、文法的要素が多くなったような感じを受けますが、それが分からなければ本が読めないのですから、仕方ないですね。子どもには、しっかりついていくように話しています。学校の授業が追いついて来れば、理解力も増えていくのでは、と思います。

○毎週とても楽しく受講していますが、正直なところ苦手科目で、文法上の理解不足等が目につきます。苦手意識よりも楽しさを実感しているようなので、長い目で習得を見守りたいと思います。

○まだまだ何も結果として形に出る時期ではないので、様子を見ています。今のところ、楽しみながら通えているので良いと思います。

○まだ受講開始前なので不安はありますが、本人が多読を通して英語が好きになれるように、自ら興味を持って英語に臨めるように素晴らしい授業を期待しております。

○最初のひと月は、プリントも全く分からず、できず、多読は合っていないかと考えましたが、徐々にプリントも解けるようになり、楽しんでいるので、もう少し様子を見ようと思います。

○厳しくご指導ください。

○前向きに英語を学習しようとする姿勢がみられ、大変感謝しております。

○始めた時は英語に全く興味がなかったのが、最近では関心を持つようになり、楽しんで勉強して良かったです。ありがとうございます。

○文法力、単語力を身につけてほしいです。

○通塾に少し時間を要する以外は、特に問題なく受講させていただいております。

○文法分野に困難を感じており(多読のコンセプトからは当然ですが)、ただ試験では文法を問われているため、方針に矛盾を感じています。

■SEG の試験では、自然な英文になっているかどうかを見ており、文法知識を覚えているかどうかはそれほど重視していません。

○生活の中で(文法的には不正確ながら)英語で話そうとする。英語に抵抗感が無い(好きな)ようなので、このまま続けていきたい。

○まだ入会して数か月なので、効果ははっきりとまだ分からない面もありますが、今後に期待しております。

○6月の最終日から夏期講習まで、多めに本を渡す等をお願いします。

■先生にご希望をお伝えください。普段よりやや多めに本を渡すことは可能です。ただ、あまり大量に渡すと読み方が雑になる可能性があるので、大量にはお貸しできません。その場合には、時々、本の交換に来てください。

○クラスによって、あるいは先生によって、雰囲気には差が出ているように思います。

○まだ英語力があまりついていないように感じます。本人の取り組み方にもよると思いますが、今後どのようになっていくのか少し心配しています。

■2ヶ月ほどでは、英語力はそれほどつきませんのでもう少し長い目で見ていただけると助かります。

○授業や宿題のCDを聴くことはとても楽しくやっていますが、なかなか書く方は覚えなないことと、学校の内容と全く違うため、定期テスト前に思ったより負担になったことが辛いところです。

■学校の定期テスト前には、学校優先に切り替えて、宿題のCDを聴く・本を読む量を減らしていただいてかまいません。

○多読の授業は、文法主体の学校の授業に直結していないため、本当に英語力がついているのか、基礎力がついているのか、目に見えるものがなくとても不安。

■学校の成績を早急に上げたいということであれば、文法重視の塾に切り替えることをお勧めします。多読の効果が本当に出てくるのは、在校生や卒業生の意見を総合すると、中3以降なので。中3まで続けた方は、中3・高1で大きく伸びていきます。

○慣れない学校の後で、部活等スケジュール的にも厳しい時もあるのですが、それなりに頑張っているとは思いますが、もう少し本人に向上心があると良いのですが。

お勧めの参考書・問題集について

■中1の文法自習問題集でお勧めは、

中1生用の基礎文法の確認の問題集としては、「くもんの中学基礎がため 100%中1 英語 文法編」がお勧めです。

学校で文法をほとんどやらないという学校に通っている方にはお勧めです。学校で、文法の授業をやっている方は、学校の復習だけで十分だと思います。

英作文をするための基本英文の暗唱には、「どんどん話すための瞬間英作文トレーニング」(森沢洋介)

がお勧めです。中1部分のみをやるので十分です。逆に、上級者の方は、中2分をやると力がつくでしょう。

新課程入試について

○2020年度からの入試がどうなりそうか情報収集して、対策講座を作ってほしいです。

■文部省のホームページ、新聞報道、文部省の審議会の関係者によれば、外部試験(TOEFL, IELTS, Cambridge 英検, 英検など)を利用して、Speaking, Writing の試験を必須で課す方向のようです。新課程の入試情報については、大手予備校・河合塾からも情報提供を受けていますが、いまのところ、それ以上の情報はありません。日本の現状を考えると、外部試験で要求されるスコアは最終的にはかなり低くなる可能性が高いです。SEG の多読+Native クラスは、Speaking、Writing を重視していますので、特別な対策をとらなくても普段の Native の授業に積極的に参加していれば、十分にクリアできます。

なお、現状の筑駒・筑附・学芸大・都立日比谷などを含む、国公立高の読む・聞くの英語力の調査(文部科学省)とSEGの高2生のTOEFL(ITP)の結果は下記の表のようになっています。

日本の高3生の英語力

	読む	聞く
B2以上	0.2%	0.3%
B1	2.6%	2.7%
A2	30.8%	25.0%
A1以下	66.4%	71.9%

CEFR 調査(2015文科省)
国公立校8万人の調査結果

SEG高2生の英語力

	読む	聞く
C1以上	1.5%	1.5%
B2	8.5%	32.3%
B1	52.3%	54.6%
A2	37.7%	10.8%
A1以下	0.0%	0.8%

SEG(2016) 高2FG
TOEFL ITP試験

なお、2020年度入試改革の概要と、CEFRの枠組み等については、別紙参考資料もご参照ください。

CEFR について

外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠

熟練した言語使用者	C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文章を作ることができる。
自立した言語使用者	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について、明確で詳細な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいたときに起こりそうな、たいていの事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の言語使用者	A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。

(出典)ブリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構

●CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment) は、語学シラバスやカリキュラムの手引きの作成、学習指導教材の編集、外国語運用能力の評価のために、透明性が高く、分かりやすい、包括的な基盤を提供するものとして、20 年以上にわたる研究を経て策定された。欧州域内外で使われている。

●欧州域内では、国により、CEFR の「共通参照レベル」が、初等教育、中等教育を通じた目標として適用されたり、欧州域内の言語能力に関する調査を実施するにあたって用いられたりするなどしている。

<http://4skills.jp/index.html> より